

# 分析依頼書 (絶縁油中PCB)

—記入例—

依頼社名: ○○○株式会社	TEL: 012 - 345 - 1111
ご担当者名: ○○ ○○	FAX: 012 - 345 - 2222
成績書宛名:	成績書発行部数: ○ 部
採取日時: 2019年 6月 1日 14:00 ~ 16:00	
採取場所: (電気室等機器があった場所)	分析依頼日: 年 月 日
採取者:	分析完了希望日: 年 月 日

受取日	年 月 日
-----	-------

受取者	データ入力	入力確認

試料管理 No.	No.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)			(6)
		名称 (廃棄物の種類)	製造者名  製造年月	型式  製造番号	機器重量  油量	その他 (定格容量等)			消防法で 定める 危険物の品名
記入不要	①	高圧トランス(製品名等記入) (廃棄物の分類表から選択)	○○電機	ABC-123 (機器の銘板参照)	2000(kg)	○○kVA			
			2000年 11月	A123456B (機器の銘板参照)	600(L)				
	②				(kg)				
			年 月			(L)			
	③				(kg)				
			年 月			(L)			
	④				(kg)				
			年 月			(L)			
	⑤				(kg)				
			年 月			(L)			
	⑥				(kg)				
			年 月			(L)			

## 分 析 依 頼 書 （絶縁油中PCB）

依 頼 社 名：	TEL：     —     —
ご 担 当 者 名：	FAX：     —     —
成 績 書 宛 名：	成績書発行部数：         部
採取日時：         年     月     日         ：     ～         ：	
採取場所：	分析依頼日：         年     月     日
採取者：	分析完了希望日：     年     月     日

受 取 日	年     月     日
-------	---------------

受 取 者	データ入力	入力確認

試料管理 No.	No.	(1) 名 称 (廃棄物の種類)	(2) 製造者名	(3) 型 式	(4) 機器重量	(5) その他 (定格容量等)			(6)
		製造年月	製造番号	油 量				消防法で 定める 危険物の品名	
	①		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				
	②		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				
	③		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				
	④		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				
	⑤		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				
	⑥		年 月		(kg)				
			年 月		(L)				

## 分析依頼書の記入要領

分析依頼書に記載いただいた試料情報は試験成績書に転記いたします。試験成績書が分析結果の証明書となりますので、「試験の対象」と「試験成績書」が同定できるように、最低限の情報はご記入してください。

試料の採取や取り扱いについては「絶縁油中の微量PCBに関する簡易測定法マニュアル（環境省廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課） 1.4項」を参照してください。

### (1) 名称（廃棄物の種類）

製品名、略号、事業場内での呼称など。ただし、PCBが含有していた場合、PCB特別措置法の保管状況等の届出の際には「名称」ではなく、「廃棄物の種類」で記載します。下表の廃棄物の分類表から、該当する種類の表記を（ ）で記入してください。

高圧トランス	ネオントランス	低圧トランス	継電器用トランス	電圧不明トランス	柱上トランス	高圧コンデンサ
低圧コンデンサ	家電製品部品	照明用コンデンサ	小型電気機器	電圧不明コンデンサ	蛍光灯安定器	ナトリウム灯安定器
水銀灯安定器	安定器	ポリ塩化ビフェニル	柱上トランス油	トランス油	熱媒体PCB油	コンタミ油
PCBを含む油	PCBを含む塗料	感圧複写紙	その他紙	ウエス	汚泥	砂利
リアクトル	放電コイル	サーミアブソーバー	計器用変成器	遮断器	開閉器	継電器
整流器	微量PCB混入電気機器	誘導電圧調整器	ラジエーター	ブッシング	X線装置	その他の電気機器
金属系汚染物	非金属系汚染物	PCBを含む廃水	複合汚染物	その他汚染物		

### (2) 製造者名・製造年月

機器の銘板に記載されている「製造者名」及び「製造年（月）」を記入してください。

### (3) 型式・製造番号

機器の銘板に記載されている「型式」及び「製造番号」を記入してください。

### (4) 機器重量・油量

機器の銘板に記載されている場合は、「機器の総重量」を（kg）単位で、「油量」を（L）単位で記入してください。

### (5) その他（定格容量等）

機器の銘板に記載されている場合は、電気機器の定格容量の数値（kVA）等を記入してください。

### (6) 消防法で定める危険物の品名

消防法（平成23年7月24日法律第186号）別表第一の品名を記入してください。